

2015年(平成27年)

10月10日

土曜日

CENTRAL SPORTS

第11回大阪阪南1年生親善大会

VS 富田林ボーイズ

IKOMA  
アウトバウンド  
2015

# 本山 同点 適時打

## マルチ安打で勝利に貢献!

### タイムリー

【三回戦】富田林ボーイズに逆転勝利!ベスト8進出!  
平成二十七年十月十日、第11回大阪阪南1年生大会の三回戦、富田林ボーイズとの対戦となった。初回に2点先制された生駒中央であったが、二回同点に追いつき、さらに三回に2点を追加し逆転に成功。最終回にも1点を追加して逃げ切り勝利を掴み、準々決勝への駒を進めた。



## 先制されるも逆転に成功!

大阪阪南1年生親善大会 球場:江綿グラウンド

チーム名	一	二	三	四	五	六	計	H	B	E
Ikoma Chuo	0	2	2	0	0	1	5	9	3	4
富田林	2	0	0	0	0	0	2	6	1	1

### 木下 投打に活躍!

大阪阪南1年生大会の三回戦は富田林ボーイズとの対戦となった。先攻の生駒中央は初回本山が安打で出塁するも後続が絶たれ無得点のスタート。一方、先発マウンドには緩急を巧みに操る木下が登板。その木下の課題の1つである立ち上がり。先頭打者に右中間を深々と破られる三塁打を浴びると続く打者にあつさり適時打を浴び先制点を許す苦しいスタートとなった。さらに二死二塁から手痛い失策で2点目を献上。2点を追う二回、一気に流れがこちらに傾いた。一死から連続四球でチャンスをつうぐと、鈴木が安打を放ち満塁と攻め立てた。二死後、錦織の三遊間への当たりが遊撃手の失策を誘い1点を奪うと、続く本山が歓喜の適時打を放ち相手のミスにつけ込み同点とした。流れを掴んだ生駒中央は続く三回、先頭打者の岡野虎が安打で出塁、その後吉住の四球等で二死ながら二三塁とチャンスを広げると、このところ打撃好調の木下がライト線へポトリと落とす2点適時打。相手投手に一番シヨックを与える打球で逆転に成功。このあとお互いに得点圏に走者を置くもののあと一本が出ない攻防が続く。試合は最終回となる六回を迎えた。生駒中央の攻撃は二死から牙を剥いた。途中出場の佐藤彰が強襲安打で出塁すると、一番錦織が一閃!鋭い打球がレフト頭上を越すと一走の佐藤が長駆本塁を駆け抜け大きな追加点が生駒中央に舞い込んだ。あとは守り切るだけ。先頭打者の強烈な打球を投手木下が体を振りながら好捕。一死を奪い勝利の確率がグッと上がった。しかし、続く打者の三塁植田の前に弾んだ打球が積極的の前に捌きに行く植田の手につかず失策となった。さらに安打でピンチが広がる。長打が出るから分らない状況となった。だがマウンドの木下はこの場面でも落ち着いた投球を見せ、後続を断ち、完投勝利を収めた。今大会初出場で準々決勝進出となった。

### 生駒中央ボーイズ



### 富田林ボーイズ

打順	位置	打者	一	二	三	四	五	六	打数	打点	安打	盗塁	四球	三振	犠打
①	6	錦織 遼	飛	失				左 二	4	1	1				
②	8	本山 右	安	中					3	3	2	1	1		
③	2	岡野 三	飛						3	3	2	1			
④	3	中谷 三	空						3	2			1	1	
⑤	7	吉住 空	振	四					3	2		1	1	1	
⑥	5	植田 四	球	右					3	2			1	2	
⑦	4	木下 左	安						3	2	1	2	1		
⑧	9	鈴木 二	飛						1	1	1				
⑨	9	大浦 空	振						2	2				1	
⑩	9	江本 空	振						1	1				1	
⑪	H4	佐藤 左	安						2	2	2				

打順	位置	打者	一	二	三	四	五	六	打数	打点	安打	盗塁	四球	三振	犠打
①	29	前田 右	中	左				遊	4						
②	4	藤田 右	安	安				二	3						
③	6	池北 捕	右	飛				三	3						
④	8	北川 捕	右	飛				一	3						
⑤	3	宗福 右	三	飛				三	3						
⑥	3	H3	三	飛				三	3						
⑦	5	H3	三	飛				三	3						
⑧	7	H3	三	飛				三	3						
⑨	9	H2	三	飛				三	3						
⑩	1	H2	三	飛				三	3						
⑪	8	H1	三	飛				三	3						
⑫	9	H1	三	飛				三	3						
⑬	8	H1	三	飛				三	3						
⑭	9	H1	三	飛				三	3						
⑮	9	H1	三	飛				三	3						
投手	回	球数	打数	被安打	奪三振	与四球球	失点	自責点	防御率						
木下	6	77	28	6	2	1	2	1	1.00						

【写真】上から ①二回、好機を広げる安打を放った鈴木 ②三回、先頭で安打で出塁した岡野虎 ③三回、勝ち越し適時打の木下 ④四回、代打で安打した佐藤彰 ⑤六回、タメ網み、適時二塁打の錦織

【名言】小心者は成功する率が少ない。(シラー「ヴィルヘルム・テル」より)

諦めない